



発行・編集／社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 2022年9月発行
〒732-0822 広島市南区松原町5番1号(BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)
TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416 (ボランティア情報センター直通)
E-mail: voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp

広島市社会福祉協議会の取組等については、HP及びFacebookでもご覧いただけます。
[HP] <https://shakyo-hiroshima.jp>
[Facebook] <https://www.facebook.com/hirosimashishakyo>



HP Facebook

広がっています 企業の社会貢献活動！

企業の社会貢献活動とは『企業が地域の一員として社会の課題に気づき、利益を得ることを目的とせず、その解決のために活動する』ことです。

これまで本会へも多くの企業が相談くださり、そして実践に結びつきました。



● 専門技術による施設の設備点検 ～広島県電気工事工業組合広島支部青年部～

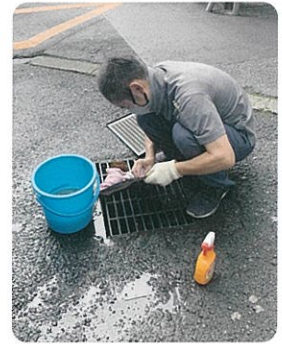
毎年8月に、福祉施設等で電気設備の点検や清掃など、専門性を活かした活動を実施されています。これは、電気使用安全月間の8月に合わせた電気事故防止の啓発を含めた取組です。具体的な作業内容は、コンセント周りの点検、空調機や照明器具の点検・清掃などです。



▲実施先のひとつ「ひろしま避難者の会 アスチカ」での事前打ち合わせにて。左より、組合の青年副部長・淡路さん、岸本さん、青年部長・青森さん、アスチカ事務局の新妻さん。



▲高所に設置されたエアコンや換気扇の点検・清掃はとても助かります！



● 障害者就労支援施設の自主製品購入 ～大東建託(株) 広島南支店～

本会が開催した『広島市の企業の社会貢献活動応援セミナー』への参加をきっかけに、障害者就労支援施設にパン販売を依頼されています。月1回の社内でのパン販売は大変好評で、多くの社員さんが購入していただきます。



▲この日は「いしうちベーカリー」(佐伯区)が販売。



▲売れ行きは好調でした！

● 物品寄附 ～(株) パナソニック 広島～

これまでマスクや紙おむつなどの物品を本会に寄附されてきましたが、フードドライブも開始されました。社内で集まった食品を、定期的に本会へ寄附していただきます。提供いただいた食品は、本会が実施している生活困窮者への緊急一時食品提供事業に活用しています。

● フードドライブとは…

各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄附する活動



▲社内で社会貢献委員を担っている儀藤さん(左)が持参していただきます。



▲日持ちする食品がたくさん！いつもありがとうございます。



掲載した事例以外にも、企業の社会貢献活動には様々な形があります。本会では企業からの社会貢献活動に関する相談の受付や、活動先のコーディネートなどを行っています。どうぞお気軽にご連絡ください。



◆この記事に関する問い合わせ先◆ ボランティア情報センター TEL : 082-264-6408 FAX : 082-264-6416

令和4年度 広島市成年後見制度市民講演会

いざという時に備えて～今から自分でできること～

認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が十分でない方が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために利用できる制度として「成年後見制度」があります。この「成年後見制度」には、判断能力が低下した後も自分らしい生活を送ることができるよう、判断能力のあるうちに“支援してくれる人”“何を任せるか”を自分自身であらかじめ決めておく「任意後見制度」があります。

今年度は、いざという時に備える「任意後見制度」を中心とした講演を行います！

**参加費無料
要予約**

日時 令和4年 **10月27日** [木] 13:30～15:30 (13:00開場)

会場 ①東区総合福祉センター【講師による講演:司法書士 松田 佐智子 氏】

②安芸区総合福祉センター【会場にて①のライブ配信視聴】

※②の会場に講師は来場しませんのでご了承ください。

※ご自宅でのライブ配信視聴 (Zoom) も可能です。(要申込)



定員 各会場80名、ライブ配信視聴80名 (先着順)

申込期間 令和4年9月15日 (木)～9月30日 (金) ※郵送の場合は9月30日必着

申込・
問い合わせ先

広島市成年後見利用促進センター 〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階 (社会福祉法人 広島市社会福祉協議会内)

電話 082-207-3367 (土日祝日を除く) **FAX** 082-264-6437

Mail kouken@shakyohiroshima-city.or.jp 広島市社会福祉協議会HPからもお申込みいただけます。(9月15日～)



こんにちは!生活支援員です!

生活支援員とは?

認知症などで判断能力が不十分な方が、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス利用援助事業「かけはし」において、そうした方々のお宅を訪問し各種の支払いをはじめとする日常的な金銭管理等のお手伝いをしているのが生活支援員です。

勉強の毎日です!

「かけはし」利用者に高齢者だけでなく知的障害・精神障害の若い方も増えてきたことを踏まえ、先日は「成人年齢引下げ」をテーマに弁護士の菊永将浩先生をお招きして研修会を開催しました。18歳からでもローンを組んだりクレジットカードを作ることができるようになったことを勉強し、利用者が消費者トラブルに巻き込まれないようより一層注意しようとの決意を新たにしました。



一緒に考え解決します!

このように生活支援員は日々知識や経験を積み重ね、これからも利用者の皆さんのお困りごとを聞いて一緒に考え解決していけるよう頑張っていきます。



◆この記事に関する問い合わせ先◆ 生活支援課 福祉サービス利用援助係 TEL : 082-264-6406 FAX : 082-264-6437

令和4年度 地区社協役員等実践講座を開催しました。

令和4年7月29日(金)、地(学)区社会福祉協議会の役員等の方々を対象に、会場(広島市総合福祉センター)への参集とオンライン(Zoom)で講座を開催し、合わせて100名を超える皆さまにご参加いただきました。

この度の講座は、令和3年8月に発生した大雨災害により被災された地区から被災者支援活動についてお話しいただき、「地域住民や関係団体との平時からのつながりの重要性」や「災害に強い地域にしていくために必要なことは何か」について改めて考えていただくことを目的として開催しました。

当日は講師に、全国域で被災地のボランティア活動の後方支援を行ってこられた「Office SONOZAKI」代表の園崎 秀治氏をお迎えし、「災害につよい地域づくり」と題して講演をいただくとともに、古田台学区社会福祉協議会(西区)の迫井会長、山本学区社会福祉協議会(安佐南区)の小堀会長、講師でのパネルディスカッション等を実施し、盛会のうちに終了いたしました。

講座を受講された方からは、「地元主体により被災者支援活動を展開するとともに外部支援の力を活かす地域の“受援力”が大切であることを意識しておくことの重要性が参考になった。」「日頃からの住民同士のつながりが、いつ起こるか分からない災害の際に生きてくることを強く感じた。」などのお声をいただきました。

本講座を通して学ばれたことを地区に持ち帰って今後の地域活動の参考にさせていただければ幸いです。



▲講師の園崎氏による講義では、アフターコロナの被災地支援についてのお話もありました。



▲当時の光景が目には浮かぶような熱いパネルディスカッションでした。

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 地域福祉推進課 地域福祉係 TEL:082-264-6403 FAX:082-264-6413

令和4年度 ひろしまの地域福祉推進 “チャレンジ応援” 助成事業

助成決定団体の紹介

みんなの家 House for All

日本や外国の文化・伝統の行事等を通じ、外国の人とかかわりを持つ中で、小学生が夢をもって自分らしく生きてゆく力を養うことを目的とした放課後インターナショナルコミュニティです。



代表
のぶこ
三宅ストーリー展子 さん

代表の思い

42年間アメリカに滞在し、帰国後に痛感したことは、日本の若者が不安と閉塞感を抱き、将来に夢をもっていないことでした。そのような社会を、自分たちの世代が作ってしまったのでは…と感じ、海外生活が長く、自分らしく生きることを見出した自分に何ができるかを問いかけ、若者達が生きがいをもって自分らしく人生を歩めるような場を作りたいと思い、令和元年に「みんなの家 House for All」を立ち上げ、活動を始めました。

活動では、自分らしく成長ができるような取組を行うことで、創造性や感性、自尊心、自己肯定感を高めるといった、学力テストでは測ることのできない能力を高めていくことを目指しています。現在、アメリカにも「みんなの家」の姉妹組織を立ち上げ、交流が行えるよう計画しています。



これまでにとこの国の
人達と交流したか、
地図を見ながら話して
います

活動

日時: 毎週月曜日 学校終業~18:30頃(金曜日を予備日)
場所: 「みんなの家」(広島市東区中山新町二丁目3-20)
内容: 日本・外国の季節行事の体験、対面やネットを通じての外国の人との交流、自然学習体験(別の場所・日時で実施)など
対象: 原則、「みんなの家」の近隣の小学生(相談可)。
見学・参加希望者は、事前にお問い合わせください。
参加費/入会金: 有

本事業は、市民活動団体の福祉課題の解決に向けた「先駆的・開発的」な“チャレンジ”を、助成金という資金面のみではなく、本会が大切にしている「つながり」を活かし総合的に応援する、地域福祉活動推進基金を活用した助成事業です。令和4年度は7団体に助成が決定しました。

この記事に関する
問い合わせ先

地域福祉推進課 地域福祉係
TEL:082-264-6403 FAX:082-264-6413



今年もよろしくお祈りします。

赤い羽根共同募金



令和3年度の赤い羽根共同募金運動には、多くの皆さまのご支援を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

おかげさまで、コロナ禍にもかかわらず74,722,059円とほぼ前年度並みの募金をお預かりし、主に市内の区及び地区(学区)社会福祉協議会や社会福祉団体へ配分いたしました。

今年も10月1日から、全国規模で運動が展開されますので、皆さまの温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●令和3年度共同募金の使途について

配分内容	配分額(円)	配分対象
地(学)区社協活動費	14,492,000	市内140地(学)区
福祉のまちづくり総合推進事業	21,000,000	社会福祉協議会
区社協活動費	1,387,059	各区社会福祉協議会
広島市域福祉団体・福祉施設	1,169,000	市内5団体
広島県域福祉団体・福祉施設 ※災害等準備金含む	36,674,000	県域福祉団体・福祉施設
合計	74,722,059	

●令和5年度事業費の配分希望団体を募集しています

広島市共同募金委員会は安心・安全で住みよい福祉のまちづくりのためや、地域の福祉課題を解決するための活動を行われる住民団体、ボランティアグループ、NPO等の福祉団体へ事業費を配分しています。

応募期間は、令和4年10月1日～11月30日です。

詳しくは、[広島市社会福祉協議会ホームページ](#) → [赤い羽根共同募金](#) → [福祉団体事業配分申請について](#)をご覧ください。

問い合わせ先 広島市共同募金委員会 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437
〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階 広島市総合福祉センター内

令和3年度 広島市社会福祉協議会 決算報告 単位：千円

内 訳	社会福祉事業	公益事業	小 計
会費収入	8,455		8,455
寄附金収入	1,141		1,141
市補助金収入	717,648	20,956	738,604
市出捐金収入	77,428		77,428
助成金収入	2,900		2,900
共同募金配分金収入	42,913		42,913
受託金収入	509,953	180	510,133
事業収入	7,629	113	7,742
受取利息配当金収入	3,005		3,005
基金原資取崩収入	12,230		12,230
その他の収入等	19,196		19,196
前期末支払資金残高(繰越金)	67,216		67,216
計	1,469,714	21,249	1,490,963
法人運営等	256,668		256,668
まごころ銀行	6,023		6,023
福祉大会・広報	2,838		2,838
福祉のまちづくり支援	50,532		50,532
区社協育成	320,725		320,725
総合福祉センター等会館管理	35,059	16,823	51,882
シニア応援センター事業	16,010		16,010
ボランティア活動支援	35,474		35,474
災害被災者援助事業/生活再建サポート事業	6,653		6,653
日常生活自立支援事業	86,191		86,191
成年後見事業/利用促進センター運営(受託)	35,458		35,458
生活困窮者自立相談支援等事業(受託)	229,036		229,036
介護予防・日常生活支援総合事業等事業(受託)	96,294		96,294
障害者(児)ガイドヘルパー派遣事業(受託)	37,931		37,931
その他受託事業	786	180	966
基金運営	97,448		97,448
貸付事務	93,741		93,741
ちびっこ広場整備事業		3,080	3,080
シニア大学		1,166	1,166
その他(次年度繰越金含む)	62,847		62,847
計	1,469,714	21,249	1,490,963

[決算] 実質収支(※職員派遣事業、貸付を除く)

この記事に関する問い合わせ先 【総務課経理係】 TEL:082-264-6400 FAX:082-264-6437

令和4年度 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員を募集しています

本会の活動に賛同いただき、「賛助会員」としてあなた(貴社、団体、個人)も地域活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会費は、身近な地域で福祉のまちづくりを進める市域の地(学)区社会福祉協議会の活動等に活用させていただきます。

賛助会費 法人 10,000円 個人 1,000円

※□数は何□でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「所得控除・税額控除」「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

◆この記事に関する問い合わせ先

【総務課庶務係】 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

まごころ銀行へのご協力ありがとうございます

本会まごころ銀行に、次の皆さまから尊いご寄附を頂きました。厚くお礼申し上げます。

【令和4年4月21日～令和4年7月6日(順不同)】

●一般寄附預託者

株式会社 アミパラ 広島店 様
株式会社 アミパラ フォレオ広島東店 様
広島県高齢者健康福祉大学校 20 期同期会 様
第 39 回広島朝鮮学園チャリティーゴルフ大会 様

●物品預託者

【車いす】 ピップ 株式会社 様
【「よしもとLIVE 紙屋町劇場」公演入場チケット】 中心市街地にぎわい創出推進協議会 様
【食品】 株式会社 パナソ 様

皆さまからお寄せいただいたご寄附は、高齢者・児童・障害者・生活困窮世帯の福祉など、明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

この記事に関する問い合わせ先

総務課 庶務係
TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437